報告シート

【報告日　令和　　年　　月　　日】

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 【 事業所記入欄】 |
| １　施設概要 | 事業者名 | 　 | 人員配置 | 日中 |
| 指定日 | 年 | 月 | 日 | 世話人 | 生活支援員 |
| 所在地 | 　 | 人 | 人 |
| 定員数（共同生活援助） | 人 | （常勤換算後） | （常勤換算後） |
| 定員数（短期入所） | 人 | 人 | 人 |
| 共同生活住居数 | 戸 | 看護職員の配置 | 　□ 有　　□ 無 | 人 |
| 【住居の内訳】 | 【定員数の内訳】 | 夜間 |
| 住居名： | 名 | 世話人（夜間） | 生活支援員（夜間） |
| 住居名： | 名 | 人 | 人 |
| 住居名： | 名 | （常勤換算後） | （常勤換算後） |
| 住居名： | 名 | 人 | 人 |
| 住居名： | 名 | 看護職員の配置 | 　□ 有　　□ 無 | 人 |
| 事業所の特色・独自の取組 |  |

| 項目 | 評価の観点 | 【事業所記入欄】具体的な内容 |
| --- | --- | --- |
| ２事業の目的・理由 | 日中サービス支援型共同生活援助事業の開設における理念等について |  |
| ３地域に開かれた運営 | 実習生やボランティアを受入れる予定について。 | (受入れの予定など)・予定実習生　　　名・予定する主な実習内容：・予定実習送り出し機関の名称：・予定実習受入頻度：　　年　　回・予定ボランティア　　　名　・予定する主なボランティア内容・予定ボランティア送り出し機関の名称・予定ボランティア受入頻度：　　年　　回　(※)受入予定がない場合は、今後の方針を記載 |
| 地域住民との交流の機会はどのように確保する予定か。 | (交流の予定など) |
| ４常時の支援体制の確保 | 災害時における、利用者への安全対策（マニュアル作成等）を講じているか。 | （安全対策（マニュアル）や避難訓練の実施予定） |
| 体調急変等への支援体制は整備されているか。 | （緊急時の対応方法（急な体調変化等）） |
| 利用者の嗜好を考慮した献立を基本とし、それぞれの心身の状況に応じた食事提供・支援しているか。 | （心身状況等を考慮した食事提供） |
| ５短期入所の併設 | 緊急・一時的な支援等の受入の対応できるか。 |  |
| ６支援の実施・質の確保 | 充実した地域生活を送るため、外出や余暇活動等はどのような支援を予定しているか。 | （予定している外出や余暇活動等の事例） |
| 支援の質の確保はどのように整備しているか。（研修等） | （予定している研修予定頻度や内容）　　　　　　　　　　　　 |
| 体験的利用は可能か。 |  |
| 改善や見直しに取り組む体制はあるのか。 | （事業所における課題・協議会に助言を求めたいこと）（利用者・家族からの意見・希望を聞く機会について） |
| ７利用者の権利擁護等への配慮について | 利用者の金銭管理については、本人同意の上、帳簿等により適切に管理する予定か。また、判断能力が著しく低い利用者については、成年後見制度の利用等の支援を行う予定はあるのか。 | （金銭管理の支援方法）（成年後見制度の利用支援の予定など）　 |
| 利用者の意向に尊重した支援は可能か。 | （利用者へのアセスメントの方法） |
| 虐待等の権利侵害の防止、発生時の対応の予定は。 | （虐待等に関する研修の実施予定）（虐待発生時の対応、発生後の対応等） |
| ８入居について | 入居時に利用者の状況把握などはどのように行う予定か。 | （状況把握の方法） |
| ９他の日中活動サービスの利用 | ＧＨ内でどのような日中サービスを提供する予定か。 | （日中をＧＨ内で過ごす利用者に対する支援・サービスの提供） |
| 他の日中活動サービスの利用についてはどのように行う予定か。 | (他の日中活動サービス事業所との連携方法など) |
| 10利用者の健康管理 | 日々の利用者の健康管理の予定は。 | （医師や看護師の訪問有無及び頻度）（健康チェック方法について） |
| 11他事業所との連携 | 相談支援事業者や他のサービス事業所との連携を行っているか。 | （具体的な連携状況の事例について） |